



●：鶴岡南高理数科(鶴岡市、坂尾聡校長)と酒田東高理数探究科(酒田市、大山慎一校長)の合同研修が22日、鶴岡市のグランドエル・サンで行われた。両校の2年生約90人が、総合的な探究の時間の中で調べてきた約40のテーマをポスターにまとめて発表した。写真。

●：天気を予想する人工知能(AI)について研究したグループは、予測の精度を向上させることに挑戦。覚えさせる過去の気象データ量の範囲を定めて、降水雪の関係を示すパラメータなどを導入することで精度が2割ほど上昇したと発表した。

●：合同研修は昨年続き2回目で、18日とこの日の2日間の日程で行われた。酒田東高の阿部風音さん(17)は「考えつかなかったテーマが多く、参考になった」と、他校の生徒から刺激を受けた様子だった。

(根本光輝)